

文化活動の状況

Ⅲ 文化活動の状況

ここでは、市民会館、公民館、図書館及び体育館を除く社会教育の諸活動を述べます。この分野には社会教育全般の事務と文化財関係、青少年健全育成関係の事務事業があります。

1. 奨励・援助

市民の皆さんの行う社会教育の活動に対して、要望に基づいて各種の援助を行いました。

(1) 社会教育関係団体の状況

分類	団 体 名	責 任 者	会 員 数	組 織 及 び 活 動
少年 団 体	ボーイスカウト	森 田 治 男	261人	ビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊 シニア隊、ローバー隊 福生第1団 福生第2団 東京 191団 訓練活動（キャンプ） 奉仕活動、リーダー研修
	ガールスカウト			
	福生市連合育成会			
成 人 団 体	福生市文化協会	小 林 菊 三	4,077人	加盟団体 136 市民文化祭、文化教室 文化団体の育成活動補助、発表会
	福生市公立小中学校 P T A 連 合 会	高 澤 正 泰	5,430人	加盟団体 10 球技大会、講演会 非行化防止パトロール
	福生市体育協会	斎 藤 翼	4,679人	加盟団体 19 定例会、各種スポーツ教室 市民総合体育会 都民体育大会

2. 第28回市民文化祭

(1) 趣旨

- ① 市内で行われている文化諸活動の成果の発表の場を作り、今後の発展を図る。
- ② 未参加者の文化活動への参加、各種活動の育成を促す。

(2) 主催

福生市、福生市教育委員会、福生市文化協会。

(3) 実行組織

実行委員会構成

- ① 文化協会役員

② 出展、出演団体の代表者

③ 教育委員会社会教育課、市民会館・公民館職員

(4) 期日

9月20日(土)・21日(日)・23日(火)・26日(金)・27日(土)・28日(日)

11月1日(土)・2日(日)・3日(月)・4日(火)

(5) 場所

展示関係 市民会館、公民館、福祉会館、市民会館前庭

演示関係 市民会館大・小ホール、公民館、福祉会館、福庵

(6) 運営方針

① 同種目については主管団体が処理する。

② 個人及び団体、一般からの出展、出演についてはすでに主管団体があるものはその団体が、
新種目を行う団体は、その団体が主管し個人のものは教育委員会が主管する。

(7) 参加内容の限定

① 市民の活動であること。

② 市民を対象とした文化事業であること。

(8) 参加対象

全市民（在住、在学の個人及び団体）とし一人一点に限定

(9) 全般的事項

① 文化祭実施要項の決定

② 開場式 9月20日(土) 午後1時～

市民会館小ホール

③ 準備過程

ア 広報

(ア) 公募 4月1日・15日発行の広報ふっさ

申込締切 4月30日

(イ) 日程内容の周知

広 報 9月1日

ポスター 9月初旬 250枚

(ウ) プログラム 5,000部

イ 案内状 総合プログラムといっしょに実行委員会で送る。

主管団体毎の招待状は各団体で行う。

ウ 主管団体必要物品

(ア) 指定様式に記入提出

(イ) その他必要品

エ 役員委嘱 実行委員に委嘱する。

オ 委託料の交付 832,200円

(10) 実行委員会日程

第1回 5月13日(火) 午後7時30分 商工会館3階会議室

第2回 5月29日(木) 午後7時30分 演示関係 商工会館3階会議室

第3回 6月4日(水) 午後7時30分 展示関係 市民会館第5集会室

第4回 9月5日(木) 午後7時30分 合同 市民会館第5集会室

第5回 11月21日(金) 午後7時30分 反省会 福社会館1階大広間

(11) 実施内容

平成9年度参加団体

演示 157団体 内行政関係 2団体

展示 61団体 内行政関係2団体 個人5人

計 218団体・個人5人

※期間中の延一般入場者数 約4,530人

3. 成人式

趣 旨

市民が新たに社会の仲間入りをする成人者を祝い、励まし、成人者が改めて成人する意味意義を確認しあう場として、また今後、社会の担い手として独立した主体者として生活して行くための機会とする。

主 催 福生市、福生市教育委員会

期 日 平成10年1月15日 開式午前11:00

場 所 福生市中央体育館

実施内容 式典、開式、君が代、福生市の歌、主催者挨拶、祝辞、来賓紹介、主催者紹介、祝賀

演奏、成人者代表による謝辞

演奏・福生市吹奏楽団

出席状況

成人者数		出席者数		出席率
男	456人	男	265人	58.1%
女	391人	女	213人	54.5%
合 計	847人	合 計	478人	56.4%

4. 社会教育委員の活動

社会教育委員

社会教育委員制度は、社会教育法第15条に基づいて設置された市民参加の審議機関であり、当市では昭和37年以来、任期2年定数10名で構成されています。各委員は社会教育全般にわたり調査、研究、計画の立案及び教育委員会からの諮問に、市民の立場から教育長を通じて教育委員会に答申します。

会議等開催状況

開 催 日	場 所	会 議 名	内 容
平成9年4月19日	東京都立多摩社会教育会館	市町村社会教育委員 連絡協議会定期総会 及び全体研修会	平成8年度事業報告・収入支出決算報告 平成9年度役員選出 〃 事業計画・収入支出予算 記念講演「生涯学習審議会答申（地域における生涯学習機会の充実方策について）から考える」 諸節トミエ
5月20日	商工会館200会議室	社会教育委員の会議	平成9年度社会教育関係団体補助金外
6月20日	相模川ふれあい科学館 相模原市	社会教育委員日帰り 視察研修会	社会教育施設見学 （台風の為中止）
9月6日	瑞穂ビューパークス カイホール	都市社連協 第1ブロック研修会	主題「生涯学習時代における社会教育の役割」 副題「日本における生涯学習支援システムと社会教育」 山本和人
9月17～18日	静岡県熱海市	関東甲信越静社会教育 研究大会	主題 豊かな人生を創造する社会教育 ・社会教育委員の役割
12月7日	調布市 調布グリーンホール	都市社連協 全体交流大会	主題「生涯学習時代における社会教育の役割」 副題「新しい価値創造にむけて」 大鋸順
10年3月18日	中央体育館会議室	社会教育委員の会議	平成10年度社会教育計画及び社会教育関係 予算について

5. 生涯学習

生涯学習推進計画

平成5年9月30日に福生市生涯学習審議会を設置し、平成7年8月19日付けで『豊かな魅力ある「人づくり」・「まちづくり」をめざす生涯学習』の答申をうけた。平成8年度に、助役を委員長、教育長を副委員長とした福生市生涯学習推進計画策定委員会を設置し、平成5年に行った実態調査（生涯学習に関する市民の意識と行動）の結果及び答申の内容等を尊重し、福生市生涯学習推進計画書「人 かがやくまち 福生」を作成した。

平成9年度は、生涯学習推進計画のダイジェスト版（ガイドブックの内容を盛り込んだ）を5,000部発行し、社会教育施設・地域会館等に配備し市民に提供した。また生涯学習の振興に関する行政施策を総合的に推進するため、推進本部設置要綱を策定した。

6. 文化財保護事業

文化財保護行政の役割は、文化財を文化遺産として後世に伝えるという保存事業と文化財保護思想の普及、さらに文化的向上に資するために資料として活用するという活用事業に分けることができます。本市では、昭和48年に文化財保護条例の制定、そして昭和54年の改正によって保護行政の充実と強化をはかってきましたが、さらに平成3年4月1日より文化財の浅く広い保護を目指す文化財登録制度の導入を行い行政の推進をはかっています。平成9年度には新たに1件の文化財を台帳に登録しました。その結果、現在、市登録文化財は60件となりました。

文化財の保護は、市民一人一人の保護意識が高揚してはじめて成果のあがるものです。そのため、文化財保護の理解の推進と文化財の活用を目的として様々な学習の機会の設定に取り組み実施しました。また、日々進行する地域の都市化とそれに伴う生活様式の変化による文化財の変容と消失が進むなかで文化財総合調査を行い、所在の確認と記録の作成を行いました。

平成7年度より市史編纂事業で作成した刊行物（市史本編・上下2巻、資料編・考古編、他10編及び研究誌・17号まで）、さらに編纂で収集した近世文書、他の文献類、マイクロフィルム（179,650コマ）などの保存と管理、頒布、情報提供、等々の業務を実施していますが、9年度は管理業務、情報提供業務をすすめる一方、普及事業として「市史を読む会」、「見学会」等を開催して市史の普及と活用を推進しました。

郷土資料室は、文化財保護思想普及の場としての展示活動、文化財保管の場としての文化財の収

集、そして収集した資料を情報として市民への提供、等々の活動を行っています。特に、収集した資料の保管を正確に行い、また、学校教育、社会教育への提供、さらに市民、研究者への情報の提供をより迅速に行えるようにコンピューターによる資料管理を推進しました。

1 文化財保護審議会

文化財保護審議会は、市教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、並びにこれらの事項について委員会に建議するために8人の委員が委嘱されています。

① 委員

氏 名	任 期	備 考
高 崎 伊 平	9・7・1～11・6・30	
宮 岡 一 雄	9・7・1～11・6・30	
新 井 勝 紘	9・7・1～11・6・30	国立歴史民俗博物館助教授
河 上 一 雄	9・7・1～11・6・30	都立飛鳥高校校長
北 原 進	9・7・1～11・6・30	江戸東京博物館研究室長
高 崎 勇 作	9・7・1～11・6・30	会 社 員
多 田 仁 一	9・7・1～11・6・30	都立八王子高陵高校教諭
田 村 光 男	9・7・1～11・6・30	瑞穂町立瑞穂第二中学校教頭

② 会議の開催

平成9年5月10日

- (1) 「福生の祭囃子」の市登録無形民俗文化財の登録について
- (2) 平成9年度の文化財保護事業計画と平成8年度に実施した文化財保護事業報告について
- (3) 熊川神社本殿修理について
- (4) 市文化財保護審議会委員の任期について
- (5) 市文化財保存事業補助金交付要綱の制定

平成10年3月28日

- (1) 文化財の市指定について
- (2) 平成10年度の文化財保護事業計画と平成9年度に実施した文化財保護事業報告について
- (3) 熊川神社本殿修理について

③研修の実施

(1) 愛知県常滑市、半田市を中心とした地域の文化財保護及び活用状況について視察しました。

平成9年8月26日(火)より8月27日(水)まで

(2) 米軍横田基地内の旧日本軍関係施設を視察しました。

平成9年11月25日(火)

2 文化財保護事業の実施状況

① 文化財登録の実施状況

福生市では浅く広い保護施策を目指す文化財登録制度を導入しています。平成9年度に登録台帳に新しく登録した文化財は1件です。

No.	名 称	区 分	登 録 年 月 日
60	福生の祭囃子	市登録無形文化財	平成9年6月2日

② 文化財総合調査事業の実施状況

(ア) 古文書調査

森田家旧蔵製糸関係資料（市登録文化財第50号）の目録の作成（再整理）を目的に8年度から調査を行っていますが、本年度は最終年度として調査を実施しました（市史編纂の過程で寄贈されたもの及び編纂終了後に寄贈された資料も含め）。

・調査員（責任者） 鈴木芳行氏（中央大学講師）

調査補助員 関根仁氏、小畑繁雄氏（中央大学学生）

(イ) 民俗調査

森田製糸工場を経営していた森田家から寄贈された衣類等を前年度に引き続き調査しました。

・調査員 保坂和子氏、山崎ヨシ江氏、森田節子氏、浅井薫氏（地域の生活文化を考える会 会員）

(ウ) 民具調査

郷土資料室収蔵の民具を調査し、目録台帳の作成を行いました。

・調査員 田野倉紀子氏（日本民俗学会会員）

岡部 悦子氏（郷土資料室臨時職員）

③ 玉川上水に発生するホタルの研究委託

・昭和46年度以来、玉川上水に自然発生するホタルの研究を福生ホタル研究会に委託していますが9年度も引き続き委託しました。

④ 熊川神社本殿復原修理工事事業

・東京都指定有形文化財の熊川神社本殿の復原修理工事を平成8年度から開始しましたが、本年度は4ヶ年事業の2年目にあたります。本年度の補助対象事業の内容は、基礎工事（本殿、覆屋基礎）、石工事（覆屋石材購入、一部加工）、木工事（覆屋木材購入、一部加工）、屋根工事（覆屋銅板資材購入、一部工事）、防災工事（スリーブ管入）、雑工事（スリーブ管入）です。

- ⑤ 刊行物 福生市文化財総合調査報告書第29集『福生市の寺社美術品』（B5版、113頁、1,000部）を刊行しました。

3 郷土資料室の事業実施状況

- ① 資料の収集（寄贈・購入）

寄贈	11件（29点）
購入	10件（8点2組）

- ② 資料の消毒

郷土資料室内収蔵庫（第1、第2）内の消毒を業者委託により行いました。実施時期は平成9年6月3日～30日（消毒実施日は6月3日）です。消毒の概要は次のとおりです。

・場所 第1収蔵庫（98.3㎡）、第2収蔵庫（27.1㎡）、
文化財倉庫（127.5㎡）

・対象資料及び目的 民俗、歴史、美術、自然資料の殺虫、殺菌、殺卵、等

- ③ 展示、学習会等の教育普及事業

A 特別展示

「ヴィクトリア朝期のグリーティングカード展」

郷土資料室で収蔵する19世紀後半にイギリスやアメリカでつくられたグリーティングカード350点余を展示しました。

・期間 平成9年10月1日(水)～12月28日(日)

記念講習会の開催

「グリーティングカードの歴史」

・講師 アン・ヘリング氏（法政大学教授）

・日時 平成9年10月25日(土)、午後2時～4時

展示解説書の発行

『ヴィクトリア朝期のグリーティングカード』A4版、50頁、1,000部

B 企画展示

a 「森田美知子のきもの(2) 一帯と羽裏展」

森田家から寄贈されたきもの類の中から帯びや羽裏201点を展示しました。

・期間 平成9年7月1日(火)～7月30日(水)

展示資料解説会の開催「きものにみる裏と表の美」

・講師 保坂和子氏(地域の生活と文化を考える会)

・日時 平成9年7月19日(土)、午後2時～3時

b 「平和のための戦争資料展」

戦後50年を経た今、平和について戦争関係の資料の展示から考えてみました。

・期間 平成9年8月2日(土)～9月27日(土)

c 「福生市の仏像写真展」

市内の寺社の所蔵する彫刻、絵画の調査が終了し、報告書を刊行することができましたので、その調査の成果を写真展として開催しました。

・期間 平成9年8月2日(土)～9月27日(土)

C 常設展示

「福生市の成り立ちと人々の歩み」

昭和55年4月開館以来、テーマは「福生市の成り立ちと人々の歩み」です。この展示テーマのもとに三つの分野別テーマを設け全体を構成しています。利用対象を小・中学生と設定し、各分野のテーマは、歴史分野が「福生の成り立ちと歴史を学ぼう」、民俗分野が「福生の民俗とくらしを学ぼう」、自然分野が「多摩川の自然を学ぼう」としています。この常設展は、展示室が狭小なことから各分野のテーマは「……学ぼう」「……さぐろう」、「……観察しよう」といった問題設定の形をとって利用者に関心をもってもらいたいことをねらいとしています。

・期間 平成9年4月2日(火)～平成10年3月30日(日)

D 学習会

a 文化財保護普及講演会

「多摩の木喰仏－回国遊行僧白道の足跡－」

多摩地域に見られる木喰仏の分布から回国遊行僧白道の足跡をさぐりました。

・講師 村野實氏(木喰仏研究家)

・日時 平成9年6月7日(土)、午後2時～4時

b 文化財保護普及講演会

「市内の仏像彫刻と絵画」

文化財総合調査の一環として行った寺社美術品調査の結果を調査にあたった斎藤先生にご

報告していただきました。

・講師 斎藤経生氏（女子美術大学教授）

・日時 平成9年8月16日(土)、午後2時～4時

c 文化財保護普及学習会

「古文書読解学習会(1)」(全5回)

① 「玉川上水の開削関連資料」

・講師 高崎勇作（福生古文書研究会）

・日時 平成9年11月1日(土)、午後2時～4時

② 「熊川分水の開削関連資料」

・講師 高崎勇作（福生古文書研究会）

・日時 平成9年11月8日(土)、午後2時～4時

③ 「福生の千人同心関連資料」

・講師 峰岸秀雄氏（福生古文書研究会）

・日時 平成9年11月15日(土)、午後2時～4時

④ 「江戸城鮎上納関連資料」

・講師 宮田満氏（文化財係）

・日時 平成9年11月22日(土)、午後2時～4時

⑤ 「元文二年の第二玉川上水開削計画関連資料」

・講師 高崎勇作（福生古文書研究会）

・日時 平成9年11月29日(土)、午後2時～4時

d 文化財保護普及見学会

「千手院の仏像彫刻と熊川南地区の石造物」

・講師 斎藤経生氏（女子美術大学教授）

・日時 平成10年2月27日(金)

e 文化財保護普及学習会

「古文書読解学習会(2)」(全4回)

・講師 高崎勇作（福生古文書研究会）

・日時 平成10年2月21日、3月7日、14日、28日（毎土）、午後2時～4時

f 子供学習会

「相模原市立博物館、同ふれあい科学館の見学」

(参加対象小学校4年生～6年生)

・講師 増澤直氏 (東京学芸大学講師)

・日時 平成9年4月2日(水)

「しながわ水族館の見学」(参加対象小学校4年生～6年生)

・講師 池田明彦氏 (品川区公園課)

・日時 事前学習会 平成10年3月28日(土)

見学会 平成10年3月31日(火)

E 出版物

a 特別展示解説書『ヴィクトリア朝期のグリーティングカード』

A4判、86頁、1,000部

b 『郷土資料室年報17』B5版、82頁、300部

F 市民、団体、研究者等への情報提供、援助、奨励

文化財の保存と活用に関わる学習、研究等を行っている市民、団体及び研究者等への情報の提供や印刷援助等を行いました。

G 多摩郷土誌フェアの参加

・期間 平成9年1月30日(金)より2月1日(日)まで

・会場 立川ターミナルビル「ルミネ」1階マグノリアホール (立川市)

多摩地域の各市町村が発刊している郷土誌関係の刊行物を一堂に展示して、紹介と普及を図ることを目的として開催するもので今回で9回を数えました。主催は、多摩27市の社会教育課長会です。

4 市史の普及

①福生市史普及学習会 中世編・福生市史を読む会

「多摩の東と西ー多摩十郷と多東・多西ー」

・期間 平成9年5月31日(土) 午後2時～4時

・講師 保坂芳春氏 (羽村市文化財保護審議会委員)

『市史』上巻、中世編を学習しました。

②福生市史普及学習会 近世編見学会

「野火止用水の見学」

・期間 5月28日(水)

・講師 肥留間博氏 (玉川上水研究家)

③福生市史普及学習会 近世編・福生市史を読む会

「村方の変質と幕府の対応」

・期間 平成10年2月28日(土) 午後2時～4時

・講師 米崎清美氏（江戸東京博物館研究員）

『市史』上巻、近世編を学習しました。

④福生市史普及学習会 原始・古代編見学会

「日野市落川遺跡の見学」

・講師 福田健司氏（東京都教育委員会 学芸員）

・期間 平成10年3月26日(木)

7. 青少年健全育成

青少年が社会の一員として愛され、良い環境の中で心身共に健やかに成長することを目指し、好ましくない環境の浄化に努めると共に諸施策の推進を図っていく。

(1) 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、市長の付属機関であり、青少年の健全育成に関する総合的施策の樹立について、調査審議し関係行政機関の相互連絡調整及び意見等を求める機関です。

委員数27人

日 時	会 議 内 容
7月6日	1 平成9年度福生市青少年健全育夏季対策事業（案）について 2 関係機関より報告 3 善行少年の表彰について 4 福生市青少年意見発表大会について 5 「家庭の日」図画・作文の募集について ※協議会終了後、青少協35周年を記念し、各地区委員会に感謝状の贈呈ならびに青少年問題講演会を実施した。 テーマ 子どもの育ちと地域の役割 講 師 高崎勇悦（都立大教授・東京都青少年問題協議会委員）
10年2月23日	1 平成9年度 福生市青少年健全育成事業計画（案）について 2 東京都テレホンクラブ等営業及びデートクラブ営業の規制に関する条例について 3 東京都青少年の健全な育成に関する条例の改正について 4 青少年海外派遣事業について 5 各種団体からの報告、情報交換 その他

(2) 青少年問題地区委員長会

地域社会にあって、青少年の健全育成を図るため青少年問題協議会において調整した施策に協力し、地域の実情に応じた事業を実施し、地区委員会相互が連絡・協力して社会環境の浄化を図っていく。

開催日	会議名	会議内容
4月2日	理事会	第6回ふっさ輝きフェスティバル、青少協掲示板設置について
9日	地区委員長会	活動計画、補助金について、外
16日	理事会	不健全ビデオ自販機撤去について、外
23日	地区委員長会	〃
30日	理事会	〃
5月9日	地区委員会	〃
14日	理事会	〃
17日	前日準備	
18日	第6回ふっさ輝きフェスティバル（福生南公園）	
28日	理事会	フェスティバル反省、今後の活動について
6月6日	地区委員長会	新旧地区委員長歓送迎会、フェスティバル反省、役員選出、外
18日	理事会	フェスティバルまとめ、今後の活動について
25日	地区委員長会	〃
7月8日	理事会	〃
17日	地区委員長会	夜間一斉パトロールについて、不健全ビデオ自販機撤去について
8月13日	理事会	視察研修について
20日	地区委員長会	〃
30日	夜間一斉パトロール（市内全域）	
9月10日	理事会	パトロール結果、軽スポーツ&豚汁会、視察研修について
17日	地区委員長会	〃
24日	理事会	視察研修、軽スポーツ&豚汁会について、外
10月8日	地区委員長会	〃
16日	理事会	〃
21日	視察研修（千葉県市原学園）	
29日	地区委員長会	軽スポーツ&豚汁会について、視察研修報告、外
11月5日	理事会	〃
11日	地区委員長会	〃
15日	前日準備	
16日	軽スポーツ&豚汁会（多摩川中央公園）	
12月4日	理事会	軽スポーツ&豚汁会反省・
1月15日	地区委員長会	成人式出席、新年会
21日	地区委員長会	不健全ビデオ自販機撤去について、今後の活動について、外
2月4日	理事会	来年度事業計画 第7回ふっさ輝きフェスティバルについて、外
18日	地区委員長会	〃
3月4日	理事会	第7回ふっさ輝きフェスティバルについて、外
12日	地区委員長会	補助金事務手続きについて、外
18日	理事会	〃

(3) 青少年問題地区委員会実績

地 区 名	委 員 数	児童生徒数	主 な 活 動	補 助 金 額
熊 川 住 宅	7人	115人	ラジオ体操 夜間一斉パトロール 外	53,840円
南	20	74	非行防止パトロール 資源回収 外	46,060
内 出	29	135	餅つき大会 一斉パトロール外	57,640
武 蔵 野	40	135	餅つき大会 夜間パトロール 外	57,640
福 東	23	299	ハイキング パトロール 外	88,790
南田園一丁目	24	126	キャンプ 夜間一斉パトロール 外	55,930
鍋 一	20	272	餅つき大会 夜間パトロール 外	83,670
鍋 二	37	361	歩け歩け運動 パトロール 外	100,570
玉 川 台	3	27	ラジオ体操 ゲームセンター調査 外	37,130
富 士 見 台	3	76	餅つき大会 映画会 外	46,440
福 栄	13	111	運動会 資源回収 外	53,080
熊 牛	35	281	バスハイク 公園花植え 外	85,370
南田園三丁目	26	101	どんと焼き 多摩川清掃 外	51,180
南田園二丁目	5	139	パトロール 餅つき大会 外	58,400
牛 一	13	121	夕涼み会 夜間パトロール 外	54,980
牛 二	22	200	ハイキング 各種パトロール外	69,990
原 ケ 谷 戸	25	325	クリスマス会 パトロール 外	93,730
志 茂 一	30	260	バスハイク 夜間一斉パトロール 外	81,390
志 茂 二	22	169	ウインターレク 一斉生徒集会 外	64,100
本 町 一	26	18	七夕パトロール 多摩川清掃 外	35,430
本 町 二	10	33	球技大会 七夕パトロール 外	38,270
本 町 三	6	24	盆踊り 七夕パトロール 外	36,570
中 央	7	26	川遊び 夜間パトロール 外	36,940
本 町 六	19	53	川遊び 資源回収 外	42,070
本 町 七	16	206	盆踊り 七夕パトロール 外	71,130
本町八第一	18	322	バーベキュー大会 七夕パトロール 外	93,160
本町八第二	45	349	フリーマーケット 町内パトロール 外	98,290
武蔵野台一丁目	40	357	餅つき大会 夜間パトロール 外	99,810
加 美 平 住 宅	6	159	青空コンサート ゲームセンター調査 外	62,200
永 田	12	143	盆踊り 地域パトロール 外	59,160
長 沢	21	165	親子運動会 パトロール 外	63,340
加 美 一	7	40	どんと焼き 防犯映画会 外	39,600
加 美 二	20	308	ラジオ体操 防犯映画会 外	90,500
合 計	650	5,530		2,106,400

(4) 平成9年度青少年対策事業

1. 善行少年の表彰

福生市善行少年表彰実施要綱に基づき（第一条 少年でその行為が他の模範となると認められるものを表彰し、広く少年の公德心の高揚と、より良き社会環境を作り、少年の健全な育成を図ることを目的とする。）個人1人、団体2に対し表彰を行った。

表彰事由 交通事故防止（個人）

〃 環境美化（団体）

〃 社会福祉（団体）

2. 「家庭の日」図画・作文 募集

「家庭の日」図画・作文募集要項に基づき（目的 「家庭の日」の図画、作文を市内小・中学生から募集し、「家庭の日」に対する関心を高める。また、優秀作品については、市内公共施設に掲示したり、広報等に発表し、家庭の大切さを訴え、青少年の非行を防ぐ。）作品を募集した。

募集期間 平成9年7月から9月

応募者数 図画279人 279点 作文0

入 選 一席 1点

二 席 2点

佳 作 19点

3. 第4回福生市青少年の意見発表大会

市内の中学生が日常生活を通じて考えていること、体験などを自由に発表することにより、自由心、創造性、社会性を育てる機会とするとともに、広く一般市民が中学生の意識や行動に対する理解を深め、青少年健全育成の充実に資することを目的に実施した。

日時・場所 9月20日 市民会館小ホール

発 表 者 市内在住中学生17人

発 表 主 題 私の理想の学校、勉強することの意味について、命の大切さ、私の考える男女差別、現代の報道について私が考えていること、青少年海外派遣事業に参加して、世界の中の日本、部活動のあり方、私の体験したアメリカ、物の大切さについて、絶滅危ぐ種問題の規模、部活に入って、中学三年生の夏休みは、他国にふれてみて、違い、いじめと自殺私の考え、宮崎駿さんの映画について

主 催 福生市青少年問題協議会・福生市教育委員会

4. 青少協だよりの発行

青少年健全育成のための事業のPR・報告、その他各種の情報提供を行うため、年4回発行した。

5. 青少年健全育成PR用品の配布

「よい家庭 ふれあう心と 思いやり」というアピールを刷り込んだノック式消しゴムを各地区委員会を通じて配布した。

6. 第6回ふっさ輝きフェスティバル

「家庭の日」推進・拡大を目指し実施した。

日時 平成9年5月18日（第三日曜日）午前10時～午後2時

場所 福生南公園

内容 模擬店（やきそば、フランクフルト、ポップコーン、ジュース、かき氷、わたがし）
軽スポーツ（バスケットボール、ピッチングボール、ミニサッカー、グラウンドゴルフ）

（なわとび、カップスタック＝体育指導委員会の協力）

ゲーム（輪投げ、大声コンテスト、どじょうつかみ）

その外（巣箱作り、藤細工、小動物園、ミニSL）

パトカー等の展示と防犯指導（福生警察署の協力）

わんぱく相撲西多摩場所（福生青年会議所の協力）

主催 福生市青少年問題地区委員長会

7. 軽スポーツ&とん汁会

「家庭の日」推進・拡大を目指し、各地区委員会の協力のもと実施した。

日時 平成9年11月16日（第3日曜日）午前10時～午後2時

場所 多摩川中央公園

内容 軽スポーツ（PK戦、ピッチングボール、竹馬、ボーリング、バスケットボール、輪投げ）

体験コーナー（竹馬、竹細工）

とん汁

主催 福生市青少年問題地区委員長会

8. 視察研修

各地区委員長ならびに関係者が見識を深め、非行防止、青少年の健全育成を目指し、視察研修を実施した。

日時 平成9年10月21日（火）

場所 市原学園（千葉県 市原市）

参加者 36人

9. その他の事業

○キャンプ用品の貸出 ○夜間一斉パトロール（8月30日実施） ○「家庭の日」推進事業

10. 地区活動への援助

①補助金

○青少年対策地区組織活動補助金

○青少年の社会参加活動推進事業補助金

○地区委員長会主催事業補助金

②その他の援助

○事務的援助（コピー、印刷等）

○各種大会等の開催援助

○講演会、研修会の開催援助（講演の紹介、会場の確保）

11. 自然観察会

福生市では味わうことのできない動植物の観察をととして、大自然の大切さを学び、また他校の小学生との交流を深めることを目的に実施した。

日 時 平成9年8月20日(火) 午前7時30分中央体育館に集合、出発

場 所 富士山中腹

対 象 小学4年生以上

参加者 29人

講 師 栗原仁氏 外

参加者内訳		4年	5年	6年	計
	男	3	8	3	14
	女	6	2	7	15
	計	9	10	10	29

12. その他の事業

社会教育課・スポーツ振興課・体育館

○各種運動（家庭の日、一声運動） ○水泳教室（小、中学生）

○小学生バレーボール教室 ○小学生バトミントン教室

○幼児体操教室 ○親子スポーツ教室

○夏休みジュニアスポーツスクール

公民館

○おたのしみ映画会

○キャンプ教室

○児童合唱教室

○子ども教室

○子ども教室Ⅱ

○ファンタスティック（児童劇団）

○たんけん教室

○子ども昆虫博士になろう

○フリークライミング入門教室

図書館

○おはなし会

○映画会

○クリスマス会

8. 青少年海外派遣事業

(1) 目 的

青少年を海外に派遣し、その国の歴史を学び、文化及び風土に直接接し人々と交流することによって、相互理解を深め将来、国際的な視野に立って活動出来る人材の育成を図っていく。

(2) 対 象 者

○福生市に引き続き1年以上住んでいる（平成9年4月1日現在）方で、学校教育法に基づく中学校第1・2学年（平成9年3月31日現在）に在学していること。

○この事業による海外派遣の経験がないこと。

○心身共に健康で協調性に富み、規律ある団体生活が出来ること。

○派遣生としての経験を活かして派遣後も地域や学校において活発な活動が出来ること。

○事前研修及び事後研修に全て出席できること。

○保護者の承認が得られること。

(3) 応募方法及び申し込み期間

写真を貼付し「福生市青少年海外派遣参加申込書」に必要事項を記入して提出する。

平成9年3月3日～平成9年3月31日

(4) 応募状況

学 校 名	男 子	女 子	計
市立第一中学校	4	13	17
市立第二中学校	10	11	21
市立第三中学校	3	4	7
私立中学校	4	11	15
計	21	39	60

(5) 派遣選考結果

中学生12名（男子4名、女子8名）

第一次選考（筆記試験・英語、社会、作文）第二次選考（面接）

(6) 派遣日程

7月25日(金)～8月7日(木)

(7) 派遣先

アメリカ合衆国 カリフォルニア州・ユタ州、カナダ アルバータ州・ブリティッシュコロンビア州

(8) 参加負担金

120,000円

(9) 帰国報告会

平成9年8月12日(火)

市民会館4・5集会室

9 集会施設の利用状況

(1) 扶桑会館利用状況

月	区分	集 会 室		和 室		会 議 室		合 計			
		申請 件数	人 数	申請 件数	人 数	申請 件数	人 数	申請 件数	人 数	使 用 料	
										件数	金 額
4		49件	924人	35件	417人	24件	201人	108件	1,542人	18件	22,100円
5		52	1,062	34	377	28	265	114	1,704	13	20,300
6		56	860	40	480	25	174	121	1,514	13	19,900
7		52	841	43	484	33	375	128	1,700	13	15,400
8		51	832	37	353	29	315	117	1,500	16	19,500
9		43	864	40	421	32	345	115	1,630	16	23,000
10		52	941	42	415	40	432	134	1,788	22	36,500
11		52	865	36	289	46	440	134	1,594	22	34,500
12		39	798	31	303	40	472	110	1,573	11	11,500
10年1		53	886	31	332	40	411	124	1,629	37	40,100
2		52	789	39	334	51	446	142	1,569	27	39,200
3		55	903	36	282	25	265	116	1,450	12	15,800
合 計		606	10,565	444	4,487	413	4,141	1,463	19,193	220	297,800

(2) かえで会館利用状況

区分 月	集 会 室		和 室		会 議 室		合 計			
	申請 件数	人 数	申請 件数	人 数	申請 件数	人 数	申請件数	人 数	使 用 料	
									件数	金 額
4	33件	482人	27件	322人	20件	429人	80件	1,233人	15件	12,000円
5	38	459	40	490	22	419	100	1,368	22	18,000
6	30	399	25	262	11	253	66	914	22	18,600
7	27	453	27	366	13	335	67	1,154	11	9,600
8	32	409	26	313	16	322	74	1,044	22	17,100
9	28	398	30	300	13	326	71	1,024	19	16,200
10	36	856	30	674	16	693	82	2,223	22	15,300
11	30	531	22	199	11	354	63	1,084	14	11,400
12	6	41	3	22	0	0	9	63	6	4,200
10年1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	13	335	21	241	10	313	44	889	6	6,000
合 計	273	4,363	251	3,189	132	3,444	656	10,996	159	128,400

10. 展示施設の利用状況

(1) プチギャラリー利用状況

区分 月	第一展示室		第二展示室		第三展示室		合 計			使 用 料
	利 用 件 数	利 用 日 数	利 用 件 数	利 用 日 数	利 用 件 数	利 用 日 数	延利用 件 数	延利用 日 数	入場者数	
4	2件	5日	1件	2日	1件	26日	4件	33日	565人	50,000円
5	3	16	2	13	1	27	6	56	1,643	195,000
6	5	19	1	1	1	25	7	45	1,287	135,000
7	2	9	0	0	1	27	3	36	632	60,000
8	2	7	1	4	1	27	4	38	613	155,000
9	5	21	1	1	1	25	7	47	1,352	0
10	6	23	4	13	1	27	11	63	2,139	200,000
11	6	26	5	26	1	26	12	78	2,724	110,000
12	5	21	2	9	1	24	8	54	1,498	115,000
10年1	5	21	3	12	1	27	9	60	1,339	60,000
2	5	21	2	10	1	24	8	55	1,248	0
3	5	19	1	5	1	26	7	50	1,631	25,000
合 計	51	208	23	96	12	311	86	615	16,671	1,105,000

(2) 展示内容 絵画 (18) 写真(7) 彫 刻(3) 手 芸(1) 書 道(2)

陶芸 (7) 盆栽(2) フラワーアレンジ(3) その他(11)